



## 学校だより

## 病床で思ったこと

西沢 盛和

教職について30年、私はインフルエンザにかかったことはありませんでした。若い頃から学校に勤務しウイルス耐性が自然と身に付いていると思い込んでいましたが、今回人生で初めてインフルエンザに罹患し高熱に襲われました。「病は気から」とよく言います。本当にその通りだと思いました。「気」が充実し希望や目標に向かっていて、道を見失いどこに向かうかの不安に押し潰されているのと、誤魔化そうとしても誤魔化しきれないのが人間の心身なのかもしれません。高熱が更に私を弱気にし、その悪循環に苦しみ病状はなかなか回復しませんでした。

そんな私を助けてくれたのは子供たちとの日常です。6月頃に「わたしはこのがっこうがだいすきです。」とたどたどしい習ったばかりのひらがなで、そう綴った手紙を突然私にくれた1年生の女の子がいました。1月には「校長先生ブック」というメッセージブックをくれた4年生の女の子たちがいました。4年前彼女たちが1年生の時に「校ちょう先生ブック」をくれたことがあります。何が描かれているのかわからないような絵と、書かれた文も思わず笑ってしまうようなものでした。それが今回のメッセージブックでは絵も文章もとても上手で、一目で成長を実感できる違いです。このような子供たちとの関わり。いつも校長室の私に声をかけてくれる子供たちの屈託のない笑顔。何気ないおが小の日常、こんな素敵なことはありません。

世の中のすべての争いはコミュニケーション不足からくる不信感が原因といえると思います。新しい時代に向けて、おが小の子供たちの無垢な思いとそれを素直に届けられる純真さは、私に勇気と希望を与えてくれます。日本の未来は明るい…。そして、この子供たちが世界の争いを終結させてくれるのではないかというような壮大な夢まで見させてくれるのです…。

新しい時代に向けて、世の中も教育も変わっていきますが、新しい時代にこそ小笠原のよさが更に注目され、小笠原っ子、島っ子たちが様々な分野で一層活躍するようになると、私は信じています。

おが小がいつまでも保護者・地域の皆様の誇りと思える学校であるように。そして、子供たちが「おが小が大好き」と笑顔で言ってくれる学校であるように。私たちは努力し続けます。

今年度もおが小に温かなご支援をいただきありがとうございました。

3月の行事予定			16	土	
1	金	避難訓練 5時間授業	17	日	
2	土		18	月	全校朝会 弁当終
3	日		19	火	大掃除 卒業式予行
4	月	全校朝会	20	水	音楽集会 卒業式準備 5年生 (弁当有)
5	火	仲良しお弁当会	21	木	
6	水	誕生日集会 ヨーグルト飲料 6年生を送る会 ハンカチチェック	22	金	卒業式(3時間授業)
7	木	島バナナマフィン クラブ活動	23	土	
8	金	保護者会(低学年:午前授業、高学年:5時間授業)	24	日	
9	土		25	月	修了式、離任式(4時間授業)
10	日	ウミガメ報告会(5年生)	26	火	春季休業日始
11	月	全校朝会	27	水	
12	火		28	木	
13	水	ゲーム集会 芝生の日 ヨーグルト 芝スポの日	29	金	
14	木		30	土	
15	金	入学式練習	31	日	

始業式4月8日(月)

入学式4月9日(火)

## <生活目標>

担当 阿部 大樹

### ○一年間をふりかえりまとめをしよう

3月は学校生活のまとめの時期です。この1年間で、多くの成長がみられたことと思います。今月は、自分自身の1年を振り返りながら、新たな目標を見付け、来年度へつなげていくことが目標となります。



## <安全指導>

担当 鈴木 理恵

### ○教室の整頓をしよう。



今年度最終月となりました。1年間お世話になった教室の整理整頓をすることが今月の目標です。現在の教室をすみずみまできれいにし、気持ちよく次の学年に引き渡したいものです。

また、3月は学校生活のまとめの時期です。「安全」について、この1年間に学んだこと（生活安全・交通安全・災害安全）を再確認し、来年度につなげていきたいです。

## 卒業式に向けて

担当 綿貫 一明

### 平成30年度 第51回卒業式

日時：平成31年3月22日(金)

(開場8:45 開式9:00 閉式10:25)

場所：体育館

お世話になった6年生との様々な交流や卒業式に向けた準備が始まります。

3月 1日(金)	卒業式全体練習開始…在校生練習、6年生練習、全校練習があります。
3月 5日(火)	仲良しお弁当会 …6年生と楽しくお弁当を食べ、ゲームをします。
3月 6日(水)	6年生を送る会 …在校生が心をこめて楽しい会を催します。
3月 19日(火)	卒業式予行 …卒業式に向け最後の練習を行います。
3月 22日(金)	卒業式

## 児童の健康

担当 阿部 大樹

あっという間の1年間でした。今年度はまず、学校に関わる皆様が安心・安全な環境で生活できるとともに、児童が勉強や学校の活動に集中できるように整えてきました。バイタルサインに基づいた緊急度・重症度判断、児童・教員への教育、AED・エピペンの整備をしてきました。

**保健室来室者：826名** (外科的訴え522名、内科的訴え302名)

緊急度・重症度判断でみると以下の通りでした。

**軽症：763名 準緊急(早退)：61名 緊急(診療所へ)：2名**

重症化するケースは0名でした。この結果は、担任の先生方が「何かおかしい」という気付きを安易に考えず保健室に繋げていただいた結果だと思えます。また、保護者の皆様においても、早退時にすぐにお迎えに来ていただいたことで重症化せずに経過できたのだと考えています。本当にありがとうございました。次年度もこの1%の児童発見のために、一人一人の児童の対応を丁寧に行っていきます。

